人材開発支援助成金（特定訓練コース・一般訓練コース）賃金助成・OJT実施助成の内訳

訓練様式第3-1号「年間職業能力開発計画」と対応した年間計画番号を記入してください。

1 年間計画番号	001	2 訓練コース名称	○○入門コース

訓練様式第3-1号「年間職業能力開発計画」7欄と対応した訓練コースを記入してください。

3 助成対象労働者 ・氏名 ・雇用保険被保険者番号	4 OFF-JTの賃金助成対象時間数※1	5 OJTの実施助成対象時間数※2（オ、カ及びキのみ記載※3）	3 助成対象労働者 ・氏名 ・雇用保険被保険者番号	4 OFF-JTの賃金助成対象時間数※1	5 OJTの実施助成対象時間数※2（オ、カ及びキのみ記載※3）
人開　太郎 ○○○○ － ○○○○○○ － ○	28 時間 0 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
人開　次郎 ○○○○ － ○○○○○○ － ○	26 時間 0 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分
－ －	時間 分	時間 分	－ －	時間 分	時間 分

助成対象者ごとに、氏名、雇用保険被保険者番号を記入してください。

助成対象者ごとのOFF-JTの賃金助成の対象となる時間数（訓練様式第8-1号「OFF-JT実施状況報告書」の7欄の時間数）を記入してください。

注意

この様式には裏面があります。提出の際には裏面の【提出上の注意】を必ずご覧下さい。

6　OFF-JTの賃金助成対象時間数の合計

4欄の合計：54 時間 00 分 ×

1人1時間あたりの助成単価
- 特定訓練コース
  - （中小企業）
    - ☐ 200円（生産性要件）
    - ☑ 760円
  - （大企業）
    - ☐ 100円（生産性要件）
    - ☐ 380円
- 一般訓練コース
  - ☐ 100円（生産性要件）
  - ☐ 380円
- 被災地特例措置
  - （中小企業）☐ 800円　（大企業）☐ 400円

＝ 賃金助成額：41,000 円（100円未満は切り捨て）

4欄の合計時間数を記入してください。

助成単価については、該当する区分にチェックを入れてください。

賃金助成額の100円未満は切り捨ててください。

7　OJTの実施助成対象時間数の合計

5欄の合計：　時間　分 ×

1人1時間あたりの助成単価
- 特定訓練コース
  - （中小企業）
    - ☐ 175円（生産性要件）
    - ☐ 665円
  - （大企業）
    - ☐ 100円（生産性要件）
    - ☐ 380円
- 被災地特例措置
  - （中小企業）☐ 700円　（大企業）☐ 600円

＝ 実施助成額：　円（100円未満は切り捨て）

※１　１人１年間職業能力開発計画あたり1,200時間が限度です。ただし、認定職業訓練または専門実践教育訓練を受ける場合は1,600時間が限度となります。

※２　１人１年間職業能力開発計画あたりオ・カについては680時間、キについては382.5時間が限度です。（本項目のオ、カ及びキは訓練様式第３－１号２欄のオ、カ及びキに対応しています。）

※３　年間職業能力開発計画（訓練様式第３－１号）の２欄において、オ、カ及びキのいずれかに○を付けた場合のみ記載してください。